



3Rで未来のために リデュース！リユース！リサイクル！  
令和3年8月号

# リサイクル通信 vol.2

【発行】鳥栖・三養基西部環境施設組合  
〒849-0102 みやき町大字箕原 4372 番地



## リサイクルプラザの混雑緩和のお願い



リサイクルプラザでは、片付けなどで一時的にごみが大量に出る場合や、通常のごみ収集日に出せない場合などに、直接持ち込みの受付を行っています。

しかし、最近、搬入者が大変増加し、施設内の混雑や周辺道路での渋滞が発生する日もあり、特に多い日には待ち時間が1時間を超える状況にあります。

ごみが少量の場合は、通常のごみ収集や粗大ごみ収集を利用していただき、処理施設の混雑・渋滞の緩和にご協力をお願いします。

直接搬入 受付時間	月曜日～金曜日(祝日含む)	土曜日・第三日曜日
	8時30分～12時 13時～16時30分	8時30分～12時

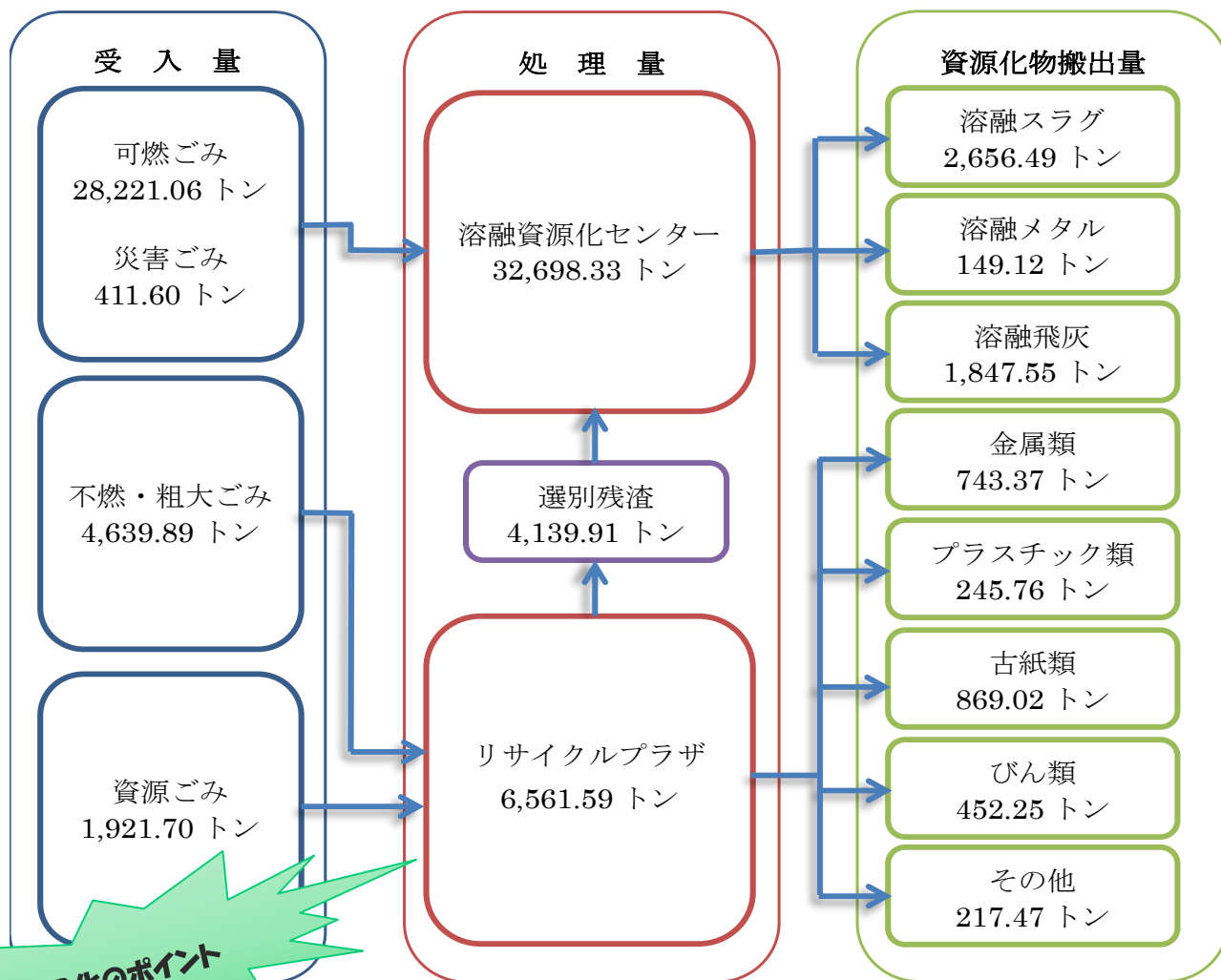
休業日：日曜日(第三日曜日を除く)、12月31日～1月3日

### ■新型コロナウイルス感染防止のお願い

- ・必ずマスクを着用してお越しく下さい
  - ・接触を避けるため持ち込まれたごみの荷下ろしはご自身でお願いしています
  - ・受付票の記載は不要です、ドライブスルー方式で行いますので運転免許証等の提示をお願いします
- 感染拡大の恐れがある場合は、持ち込みをお断りする場合があります。ご協力よろしく申し上げます。

## 令和2年度ごみ処理の状況

令和2年度は、3万5千トンのごみを受入れ処理を行いました。そのうち資源化物等として外部に搬出した量は、約7千2百トン約2割の量になりました。これからもごみの分別をお願いします。



減量化のポイント

可燃ごみを分類すると、紙類が42%、プラスチック類20%、生ごみ20%、草木類10%になります。また紙類のうち、資源化回収できる新聞、ダンボール類が11%含まれていました。「混ぜたらごみ、分ければ資源！」の徹底をお願いします。またごみ中の水分は38%になります。食品ロスの問題もあり、引き続き台所での「使い切り」、「食べ切り」、「水切り」をお願いします。

ごみの減量化に対する取り組みは組合ホームページ <http://www.3r-manabi.com/>

から確認できます。

問合せ先 鳥栖・三養基西部環境施設組合

☎ 0942-94-9313 e-mail: [tosu-miyakiseibu@3r-manabi.jp](mailto:tosu-miyakiseibu@3r-manabi.jp)

